

## 愛媛県理学療法士会 理学療法士講習会応用編

セミナー番号：100640

実践！臨床で役立つ研究の具体的手法 ～臨床研究のブラッシュアップを目指して～

### 講習会内容

<内容>本講習会では、臨床で研究をすすめるために必要な知識について学びます。また、臨床実践や管理業務に活用できる統計解析について学習します。本研修会では、経験や知識に応じて、①Aグループ：自身の研究課題のブラッシュアップ、②Bグループ：統計に関する疑問の解決、③Cグループ：臨床研究のスタートと臨床データの活用方法についての3グループに分かれて演習を行います。これから研究を行ってみようと考えている方から自身の研究をブラッシュアップしたい方まで、明日から臨床応用できるような研修会を目指します。本講習会は、通常の講義に加え、複数の講師が助手となって演習をサポートする「ハンズオン」タイプの講習会です。

日時：2022年11月5日（土曜日）

受付 8:30～ 講義 9:00～17:30

講義形式：ZoomによるWEB開催

会費：6000円

申込方法：日本理学療法士協会のマイページの「生涯学習管理」→「セミナー検索・申込」より、履修目的（登録理学療法士更新 / 認定/専門理学療法士更新）を選択して、セミナー番号、または、講義番号をご入力の上、お申込みください。

申し込み締め切り：2022年11月1日（クレジットカード決済）

2022年10月13日（現金振込での決済）

問い合わせ先：放射線第一病院 森川真也

housyasendaiichi@yahoo.co.jp

### 【講義内容】

（午前）1コマ目～3コマ目は全体で講義・演習を行います。

1コマ目：研究ための基礎知識の整理 9:00～10:00

講師：森川真也（放射線第一病院）

- 1) 臨床疑問を研究疑問へ  
PECO/PICOを用いた疑問の整理
- 2) 研究の方法論について（対象・バイアス等）
- 3) 臨床研究のデザインや位置づけについて

2 コマ目：統計解析に関する基礎知識の整理 10：10～11：10

講師：尾藤貴宣（岐阜大学医学部附属病院）

- 1) 統計用語とデータの尺度について
- 2) データの特性値について
- 3) 標準値の重要性と臨床応用（疾患毎・重症度毎・性別毎など）
- 4) 基本統計（再現性・相関・差の検定など）について

3 コマ目：臨床における研究の実際 11：20～12：20

講師：山科俊輔（平病院）

- 1) 臨床研究における苦勞について
- 2) 差があるとはどのような状態か（MCID について）
- 3) 介入研究とはどのようなものか

（午後）4 コマ目・5 コマ目は、グループに分かれての講義・演習を行います。

※申し込み後に希望グループをお伺いいたします。

**A グループ** これまでの研究のブラッシュアップを中心に 13：20～17：00

講師：玉利光太郎（平成帝京大学）・田中亮（広島大学大学院）

・これまでの研究や学会発表から論文作成へ向けた講義・演習を実施する。

- 1) 論文チェックリストの紹介
- 2) EQUATOR と各種研究デザインごとのガイドラインの紹介
- 3) 論文チェックリストを使った確認
- 4) 論文執筆のためのテクニカルライティング
- 5) 査読者とのやり取り
- 6) 各参加者からの質問と全体ディスカッション

**B グループ** 統計手法の疑問を中心に 13：20～17：00

講師：伊藤秀幸（宝塚医療大学）・尾藤貴宣（岐阜大学医学部附属病院）

・受講者の研究計画を基に統計の具体的な手法を中心にデータ解析や方法論について講義・演習を実施する。

- 1) R コマンドの基本操作
- 2) R コマンドを用いた統計解析の実際
- 3) 研究計画に基づく統計解析の実際

**C グループ** 研究の取り組み方と臨床データの活用方法を中心に 13:20~17:00

講師：山科俊輔（平病院）・田中繁治（神奈川県立保健福祉大学）

森川真也（放射線第一病院）

・これから研究に取り組むため、あるいは臨床疑問を研究に結び付けるために必要な知識についての講義・演習を実施する。

- 1) 臨床疑問から研究疑問への具体的な続き（PICO PECO からの進め方）
- 2) 研究疑問を価値のある研究にするために（FINER を用いた）グループディスカッション
- 3) 論文の検索方法と臨床データの使い方

全体での質疑応答 17:00~17:30

終了 17:30